



並木中等story

令和5年3月17日号

バランス感覚

リーダーは“いくつかある選択肢から方向性を決めなければならない”とこれまでの並木中等storyに書きました。その判断の上で大切なのが“バランス感覚”だと思っています。特定の方向に偏ると信頼がぐらつきます。また、批判も多くなります。他からの



意見をすべてかなえることは不可能です。その中で判断をしなければなりません。結構、頭を使うものです。

では、バランス感覚はどのように養うのか。私の理論です。情報をたくさん集めておくことです。いろいろな人の意見をまず反論しないで聴き、「このような意見や考えがあるのだ。」と思いながらメモを取ったり、頭に入れたりしておきます。講演会にも顔を出していると新たな発見があります。また、新聞や書籍を読んでいて、これは大切だと思ったり、記憶に留めたいと思ったりした

内容は、出典とともにパソコンに記録しておきます。絶えず、勉強ですが、楽しい勉強でもあります。そして、もう一つ。体調を整えておくことです。熱があったり、どこかが痛かったりすると判断に影響します。また、感情的になっている時は、誤った判断をしがちです。心を穏やかにする習慣も必要だと思います。

《祝！第12回科学の甲子園茨城県大会V5！》

第12回科学の甲子園茨城県大会において、みごとAチームが優勝、Bチームが選考委員特別賞を受賞しました。Aチームは3月に開催される全国大会に出場します！科学の甲子園の県大会優勝は平成31年度の中止をはさみ、5回連続となります。おめでとうございます。

